平成31年４月７日執行　緑区選挙区（定数11人）

相模原市議会議員選挙 選挙公報

相模原市選挙管理委員会

緑区を相模原で一番輝く“まち”にしたい！～幸せとくらしを守る 安心社会をめざす～

皆さんの声を聴いて市政に反映し、ひとりひとりにしっかり伝えることを“基本”として、6つのチャレンジを重点に取り組みます

無所属

こうやまたかし 47歳

1 地域活性・まちづくり　「自然」と「都市」が融合する暮らしやすい緑区のまちづくりを進めます！
～先端技術などを取り入れ、子どもも大人もワクワクするまちをめざします～

2 公共交通・道路安全　利便性向上による、ゆとりある「地域で生活しやすい」交通網整備を進めます！
～通学路の安全・安心のため、「通学路無歩道ゼロ」に向けて歩道確保を進めます～

3 雇用・労働　すべての「働く」を守り、「働きがい」を向上させます！
～若者や高齢者、障がい者も男女問わず誰もが働き、希望が持てる地域社会を創出します～

4 環境・防災・防犯　緑区が誇る、豊かな自然と地域の“安全・安心”を守ります！
～防災・減災に向けた「災害発生予測システム」を構築し、市民の安全向上を進めます～

5 福祉・医療　安心して子育てでき、誰もが元気で生き活きと暮らせる環境整備を進めます！
～高齢者や障がい者が、利用しやすい施設改修への支援を進められるよう取り組みます～

6 教育　ひとりひとりの個性を生かし、心豊かに成長してゆく「教育」をめざします！
～子どもたちが楽しく活き活きと“学ぶこと”ができる教育環境の改善を推進します～

こうやまたかし（幸山 隆）プロフィール

- 1971年4月 相模原市緑区生まれ、緑区育ち 47才（現在、緑区青山在住）妻と長男（高3）、次男（中1）、三男（小5）の5人家族
- 大島幼稚園、市立相原小学校、相原中学校（転校）、中央中学校 卒業
- 県立上溝南高校 卒業（高校では生徒会長を経験）
- 日本電気（NEC）レーザ機器エンジニアリング 入社
- 現在、連合神奈川 相模原地域連合事務局長、相模原労働者福祉協議会 事務局次長

【略歴】串川小学校 PTA会長、相模原市PTA連絡協議会 津久井ブロック長
【好きなスポーツ】バレーボール
【趣味】料理

このまちが好き!! 可能性は無限大　**走ります!! 働きます!!**

みなさんとともに－佐藤ひさし 3つの約束

約束1 育てる

コミュニティの再生
コミュニティの大切さや楽しさを次世代に伝えながら、地域の活性化を促進します。

子育て環境の充実
放課後に子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりなど、子育て環境の充実、都立高校への入学を推進します。

前藤野まちづくりセンター所長
市役所で培った知識と経験を活かし、多様な地域資源を活用した活気あふれるあたたかい「まちづくり」を、みなさんとともに、さらに歩んでまいります。

約束2 結ぶ

公共交通の確保
バス路線の廃止などによる移動手段が少なくなる中、地域の足となる新たな移動手段の確保を推進します。

広域連携の推進
近隣市町村との公共施設の相互利用、観光資源のネットワーク化などによる地域振興を推進します。

道路・交通網の整備
狭隘な箇所が多い津久井地域内の市道。交通安全対策はもとより、適切な維持管理、優先順位を付けた改良を推進します。

約束3 守る

災害対策の推進
土砂災害や孤立地区対策等、災害時における迅速な情報伝達が図れるよう災害対策を推進します。

高齢者等の支援の充実
健康寿命を延ばすための運動や食育に取り組むとともに、医療・介護サービス体制の充実により、ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らせるまちづくりを推進します。

鳥獣害対策の推進
鳥獣による農作物の被害への対策とヤマビルなど人的被害への対策を推進します。

【略歴】1957年4月、津久井郡藤野町生まれ。相模原市緑区小渕在住。明星大学人文学部社会学科卒業。元藤野青年会会長。元藤野自治会理事。藤粋会（藤野青年会OB会）会員。相模原市緑区役所　前藤野まちづくりセンター所長。

私たちも応援しています！
元藤野町議会議員・小山秀文、前相模湖地区自治会連合会長・澤塚正史、藤野自治会、藤野囃子保存会、藤野神社保存会、藤野神社氏子総代、藤粋会、藤野青年会、杉青年会、藤野経営者協議会

佐藤ひさし　無所属

橋本生まれ、橋本育ち。

このまちが好きだから、このまちのために汗をかく。

前衆議院議員 もとむら賢太郎 元秘書

小田貴久 36歳 プロフィール

1982年　相模原協同病院生まれ（4月9日）
1989年　長友学園・橋本幼稚園卒園
1995年　相模原市立橋本小学校卒業
1998年　相模原市立旭中学校卒業
2001年　神奈川県立相模原高校卒業（生徒会長を経験）
2007年　中央大学法学部政治学科卒業
2007年　大和証券株式会社 入社
2009年　衆議院議員もとむら賢太郎 秘書
2011年　相模原市議会議員　初当選（4,510票）
2015年　相模原市議会議員　二期連続当選（5,720票）

若い力で未来の相模原を切り拓く!!

小田貴久の掲げる５つの政策

1 災害に強いまちをつくる
専門家を育成するなど、地域防災力を一層強化し、人と企業に選ばれるまちをつくります

2 教育の充実を図る
エアコン整備をはじめとする教育環境の充実を図り、多様性を重んじる教育を推進します

3 こどもたちの郷土愛を育む
こどもたちが故郷への誇りをもって世界にはばたけるように、国内外に“さがみはら”を発信します

4 市民の健康づくりを促進する
ご年配の方はもちろんのこと、若い世代が気軽でスタイリッシュに健康づくりができる環境を整備します

5 より身近な市政を実現する
“こどもファンド”の創設や“こども議会”の復活など、若年層から市政に向き合う機会を創出します

小田貴久（おだ たかひさ）

立憲民主党公認

くりはら 大（ゆたか）

若者が出て行くまちから、若者が来るまちへ!!

相模原市は、政令指定都市移行十年目を迎えました。巨費を投じて数々の大プロジェクトが計画されている地域と、過疎化がすすむ地域があります。

緑区の周辺地域は後者です。若者を中心に他地域への流出がすすむなど、人口減少で地域の活力が衰退しています。

まさに、座視することが許されない現実の中で、高齢化・少子化・経済対策など、喫緊の問題や課題がつきつけられています。

私は三十一年余、地方政治にかかわった経験と実績をもとに、これからも郷土、緑区のまちづくりに邁進してまいります。

ご支援をお願いいたします。

栗原 大 プロフィール

＊一九四八年　緑区鳥屋に生まれる。
故 父、母ともに教諭・議員を歴任
＊一九六七年　旧県立相模原技術高等学校 自動車整備科　卒業
（現県立神奈川総合産業高等学校）
＊一九六七年　自動車会社設立。現在に至る
＊一九七一年～二〇〇四年
自治会長、消防団部長、商工会監事、農業委員
旧津久井町議会議員（六期）
＊現、相模原市議会議員（三期）（社）相模原青色申告会 副会長
相模原市緑区少年野球連盟学童部 会長
津久井ゲートボール協会 会長　自動車会社取締役会長

小野沢こういち　自民党

皆様のご支援を賜り、十三年間、市議会で活動させて頂いております。この間、皆様方から励ましのお言葉、ときにはお叱りを頂き、それをエネルギーに、それを課題として、議員活動に取り組んでまいりました。

今、相模原市は首都圏南西部の拠点都市として、圏央道の開通、リニア中央新幹線の整備による橋本駅・相模原駅周辺の開発など、大きく変貌を遂げようとしています。このチャンスにみんなで新しい相模原の未来を考えましょう。

今後も初心を忘れず、皆様と同じ目線で、緑区に暮らす皆様のために、相模原のために、皆様と手をたずさえ、ともに考え、次の**五つの目標**に全力で取り組んでまいります。

緑区未来へ始動！

みんなが元気でいきいきと暮らせる福祉社会を実現したい！
みんなが夢を描ける教育環境を実現したい！
みんなが便利安全に暮らせる魅力的な環境を備えた都市を実現したい！
たくさんの人が交流する観光都市を実現したい！
自然にやさしい、人にやさしい環境都市を実現したい！

おのざわこういち　検索
http://www.onozawakouichi.com

プロフィール

現役職	略歴
相模原市議会議員・建設委員会委員・大都市制度に関する特別委員会委員長・表彰審査委員会委員・大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会会長・県立相原高等学校同窓会副会長・相模原バレーボール協会副会長・神奈川県クラブバレーボール連盟副会長・尾崎行雄を全国に発信する会役員・津久井氏子会副会長	相模原市緑区又野に生まれる 神奈川県立相原高等学校工業化学科卒業・武田薬品工業㈱・津久井郡農業協同組合 津久井町議会議員（2期）・相模原市議会議員（4期） 議会運営委員会委員長・総務委員会委員長・建設委員会委員長・監査委員・…等歴任

無所属 のもとよしみ 56歳

大切にしたい わたしたちの暮らし。そして 子どもと 地球の未来

くらしの市政をチェック！ ミカタ

のもとよしみ のプロフィール

1963年　愛知県生まれ（56才）
名古屋大学文学部卒業
元・中学校教員（国語）
元・藤野町議会議員
相模原市議会議員（3期目）

三女の母、図書館司書資格あり

議会での職歴（主なもの）
第47代相模原市議会副議長、民生委員会委員長
水源地域対策特別委員会委員長
都市計画審議会委員、大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会理事

ホームページへ是非アクセス！
http://nomotoyoshimi.com

持続可能な循環型社会へ
▶未来にツケを回しません
▶大型開発より人への投資
▶リニア建設から生活と環境を守ります
▶安心な農産物の地産地消　▶平和を守り、原発はゼロに
▶多様な働き方と暮らしの両立を応援
▶鳥獣害被害対策の強化、移住促進と観光振興

赤ちゃんからお年寄りまでいきいきと暮らせるまちに
▶子どもの権利を保障します
▶ひとり親家庭・障がい者・若者の暮らしと自立を支援
▶孤独死・孤立を防ぐ福祉コミュニティづくり
▶安心の医療・介護体制をきずきます
▶移動手段を確保します

徹底した情報公開と市民参加 だれもが学べる環境を
▶市政の情報は「市民の財産」。公開を求めていきます
▶市民協働・市民参加を促進　▶議会改革に取り組みます
▶多様な学びの場の保障、図書館と公民館の充実

役に立つ市役所へ
▶みんなに届くひばり放送に
▶いざという時に役立つ防災・減災対策を推進
▶区役所（まちづくりセンター）を身近にし、機能・予算を強化
▶不安や心配に寄り添い、たらい回しにしない相談窓口を

みんなが笑顔で心豊かに暮らせるまちに

市役所勤務経験を生かし、みんなの声を市政に届けます！

緑区生まれ緑区育ち ふるさとへ恩返し！

教育・子育て　安心して子どもを生み育てることができるまち！
▼保育所・児童クラブの待機児童対策の推進や病児・病後児保育事業の拡大をめざします。
▼少人数指導体制の推進、児童支援専任教諭の増員などにより、子ども達の心に寄り添う教育環境の充実をはかります。

医療福祉　健康で、いきいきと充実した生活ができるまち！
▼障がい者理解促進による共生社会の実現をめざします。
▼行政と医療・介護機関の連携強化による高齢者支援体制（地域包括ケアシステム）の充実をはかります。

全心安安　人と人が支え合い、ぬくもり溢れる優しいまち！
▼地域防犯活動（防犯灯・防犯カメラ設置）の拡充や、振り込め詐欺防止などの消費者啓発・支援の推進をはかります。
▼避難所運営協議会の活動支援強化などによる地域防災力の充実・強化支援を進めます。
▼伝統行事・文化の継承を通じた住民の交流促進と自治会活動の推進による、地域コミュニティの活力増進をはかります。

3つの重点項目

自民党公認（45歳） 大八木さとし

プロフィール
■誕生日　昭和48（1973）年6月20日生まれ
■経　歴
相模野幼稚園～市立相原小学校～市立相原中学校～県立相模原高等学校～早稲田大学商学部
■相模原市役所勤務歴
教職員課～相模原福祉事務所～議会事務局～情報公開課～広聴広報課
■地域活動
相原小学校PTA会長・顧問
相原中学校PTA会長
市PTA連絡協議会　旭・大沢ブロックブロック長
相原八幡宮神輿会第６班班長など
■資　格
（公財）全日本空手道連盟公認３段
日本メンタルヘルス協会基礎心理カウンセラー
（一社）日本経営協会公文書管理検定（実務編）
（公財）国際文化カレッジ　フォトマスター２級

大八木さとし　検索

若い力で、政治を動かす。29歳

- 所得制限なくして、すべての子どもの医療費無料に
- 保育園、学童保育の待機児童解消
- 国保税の大幅引き下げ、介護保険の負担軽減
- バス路線の充実、コミュニティバス等の導入促進
- 高齢者のバス代補助の実施
- リニア関連の大型開発の中止
- 家賃補助を実施し、若い世代のくらしを応援
- 土砂崩れ、大雪など災害対策の強化
- 鳥獣被害対策のさらなる推進

消費税10％ストップ!!
９条改憲ノー!!　タドケン通信

「道路を直してほしい」、「公園の遊具が壊れたまま」等々 ―― 「こんなことなんだけど…」と寄せられた声を市政の場に届けてきました。

みなさんの声が政治を変え、くらしを良くする大きな力になることを実感した４年間でした。

私は、１期目の経験と若い力を生かし、くらしに希望を持てる市政の実現に向け、市議会の場で全力を尽くします。みなさんの大きなご支援をよろしくお願いします。

プロフィール　1990年相模原市生まれ。29歳/市立田名小、田名中、法政二高、法政大学社会学部卒業/東日本大震災と原発事故をきっかけに政治や社会に関心を高め、自ら行動に参加/市議１期/趣味はスキーと旅行/緑区橋本在住

田所健太郎（たどころ けんたろう）　日本共産党

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

平成31年４月７日執行　緑区選挙区（定数11人）

相模原市議会議員選挙 選挙公報

相模原市選挙管理委員会

推薦人

希望の党代表
参議院議員・前神奈川県知事
松沢しげふみ

日本維新の会共同代表
参議院議員
片山虎之助

https://mat-chan.com/

十 松ちゃん!!!

松川きみひろプロフィール
墨田区生 / 本籍　熊本県
相模原市立旭小・旭中
県立相模原高校 14 期生
東京学芸大学卒業
東京大学大学院修了
青年海外協力隊　シリア
野村證券ロンドン（NIplc）

相模原市民との４つの約束

① 街頭で「住民の声」を聴く

相模原市緑区で年間 500 時間、任期４年で 2000 時間以上街頭活動を行い、その際に「住民の声」を聴く。

② 相模原市役所の課長全員との面談

約 180 名の課長と個別面談を行い課題をホームページで報告する。

③ 産学官連携協定の締結

相模原市と大学等の研究機関との連携協定を締結し、市政を活性化する。

④「相模原ブランド」の農産物を作る

農業生産工程管理制度（GAP）を利用して「相模原ブランド」の農産物を作る。「相模原ブランド」の食品で、子どもの食育から高齢者等の買物難民までを相模原市全体で応援する。

以上、私が当選した際には必ず実行します。

希望の党公認・日本維新の会推薦
松川きみひろ

チャレンジ！ チェンジ！ ～子どもたちが生きる未来のために～

自民党公認
秋本じん 48才

少子高齢化社会に突入し、緑区も福祉・医療の問題はますます深刻化し、災害に強いまちづくりなど喫緊の問題が山積みです。ここでは、秋本じん ならではの、未来を見据えた重点目標３つのCを提言します。

C コンパクト＋ネットワーク
リニア駅橋本を軸に緑区の発展を

品川から7分、スーパーメガリージョンの一翼を担う橋本地区を産業拠点として企業の本社機能を誘致し確固たる財政基盤を築くチャンスです。

津久井広域道路の早期延伸を推進し、この広い緑区、特に旧津久井郡の地の利を生かした産業誘致し、緑区に住みながら緑区で働けるまちづくりをめざします。

C チャイルドファースト
教育・子育て支援、子ども優先のまちに

今、本市では子どもの貧困をはじめ、さまざまな要因による学力・体力の低下が問題となっています。

学校教育の実態や多様なニーズに対応できる各分野の専任教員の配置や増員、少人数指導の充実を図り、低水準である相模原市の学力・体力の改善を図ります。

児童福祉施設職員、スポーツ指導者、ボランティア活動の経験を生かし、いじめをしない、させない人間づくり、環境づくりを進め、より子ども達の心に寄り添った児童福祉改革、教育改革を実現します。

C シティセールスのチャンス
東京五輪を機に観光立市推進を

東京オリンピック・パラリンピックは日本の文化や観光資源を世界にアピールする絶好のチャンスです。

インバウンド効果を狙い、鳥屋地区に建設予定のリニア車両基地と人気日本一の宮ヶ瀬ダムサイトをリンクして、このビジネスチャンスを緑区の目玉として生かすべきです。

夢　情熱

【略歴】・昭和46年生まれ　緑区鳥屋生まれ・橋本在住・県立弥栄東高校卒業・杏林大学社会科学部卒・下九沢児童館職員　【地域活動】・市青少年指導員・橋本七夕まつり実行委員・橋本商店街協同組合員・旭小PTA副会長　【ライフワーク】・スポーツジム秋本道場代表（橋本一丁目）　レスリング、武道を通じて青少年育成活動・長女（18才）長男（11才）を育てるシングルファザー

未来へ挑戦！“実績”なんば一ワン！

なんば秀樹の挑みます！ やり遂げます！

- ●子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大
- ●共生社会の実現に向けた支援の充実
- ●がん教育の普及、SNSを活用した相談事業の推進
- ●避難所となる公立小・中学校等の体育館にエアコンを設置
- ●誰もが安心して暮らせる安全な街づくり

なんばさんを応援します

公明党代表
山口　那津男

障がい児と共に生きる シンガーソングライター
うすい まさと

参議院議員
佐々木 さやか

東洋大学名誉教授
八巻　節夫

プロフィール
- ●昭和47年6月5日生まれ（46 歳）
- ●新潟県三島郡出雲崎町出身
- ●東海大学理学部化学科卒
- ●日鐵ドラム株式会社を経て平成27年に相模原市市議会議員に当選
- ●党県本部青年局次長
- ●家族：妻と男の子３人の５人家族

なんば秀樹の主な実績

- ◆小児医療費助成の拡充　中学３年生まで拡大
- ◆小・中学校へのエアコン設置　今年の夏休み明けに設置完了へ
- ◆医療的ケア児支援　小・中学校に看護師設置
- ◆電子母子健康手帳アプリ「さがプリコ」の導入

公明党
なんば秀樹

私は選挙カーを使いません！

候補者１人あたりの選挙カー代は、**約3.5万円 ×9日 =31.5万円！**
必要ですか？それこそ税金のムダ使いだと私は考えております！

大沢中学　橋本高校

地元出身47才

元農協職員
現消防団員

バスの増発・終バス延長

雨天時のバス待ち軽減の為にバス停に屋根を！深夜、早朝バスの増発！お年寄りのバス病院通いの援助キメ細やかなバス路線の拡大 バスが10分に1本のバス交通先進都市を目指す！

生活保護の不正受給を許さない！

真面目に頑張って働いている人が損しない社会を！保護に頼らず何とか生活している人々が「自分は正しい事をしているんだ」と思える社会を！例えば高級外車を乗り回す不正受給を許さない！

通学路、自転車道路の整備

通学路にも関わらずガードレールも無く歩道も無い、雨天時に傘をさすと大型トラックに巻き込まれる、そんな歩道を故っといていいのか！子どもたちの安全を守るのは大人の責任！親子で安全に橋本駅まで自転車で行けるようにする！

日曜・夜間に役所を開けるべき

平日の9～5時で勤め人が利用できない…役所に行くのに会社を休むのか？市民の役に立つ所＝市役所なはず。市民の利用しやすい業務時間にすべき！

天気予報に「相模原」表記を

政令市なのに天気予報に載っていない！八王子を見るのか？横浜？小田原？気象庁の正式な観測所を要請！災害時の予報にも必要！

学歴職歴
- ・大沢小学校・大沢中学校
- ・橋本高等学校（10期生）
- ・帝京大学 法学部 法律学科
- ・相模原市農協（15年勤務）
- ・相模原市議会議員（現・2期）

所属団体
- ・消防団北方面隊 2-5
- ・相模原青年会議所 元理事
- ・上九沢自治会（元文化体育部長・祭典部長）
- ・橋本七夕まつり実行委員
- ・相模原橋本ロータリークラブ

関根まさごろう　住所：相模原市緑区上九沢２２９−６　電話：０４２−７３３−８５７４

関根まさごろう せきね 47才

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

市税の無駄遣いは許さない！

仕組みを改善

1 行政事業評価の見直し
市民サービスと市の収支バランスを改善するため、全事業の評価・見直しを！

2 入札ルール改革
高値で落札してしまう現状の入札ルールを変えて、まっとうな価格の公共工事発注へ！

規制・計画を改善

1と2に加えて
3 建築規制緩和
リニア新駅周辺の容積率の更なる規制緩和により、街に賑わいを！

予算を捻出

4 新施設計画の見直し
ハコモノから人へ。財政を更に悪化させるホールや美術館計画は見直しを！

街を楽しく

5 リニア回送線利用
リニア回送線（橋本⇔鳥屋）営業運転化で相模湖、津久井湖、宮ケ瀬湖の観光を促進！

より良い生活

捻出した予算により、
- ●学級崩壊を防ぐ補助教員の配置
- ●家庭ゴミの週3回収の復活
- ●免許を返せる街、安全な街
- ●乗合タクシーを維持し、自動運転導入へ

伊藤ひろゆき プロフィール

1981 年生まれ。東京工業大学工学部および同大学院総合理工学研究科修了。多数保有する技術系資格と豊富な工事発注経験をもとに活躍中。業務の傍ら日本政策学校を卒業。「自然豊かで暮らしやすい相模原」の持続的な発展を、理系ならではの視点で考え行動する立憲民主党政策委員。2 児の父。

仕組みの改善に注目する“理系思考”で、相模原市の問題解決を目指します！

伊藤ひろゆき 37才

これからの日本人のために

JAPAN FIRST

受給資格のない外国人に生活保護っておかしい！

日本人の税金が外国の尻拭いに使われています。

行政の裁量により、受給資格のない外国人に生活保護費が支給されています。

その額年間１２００億円。

生活保護の不正受給を正し、日本国民の社会福祉の充実を目指します。

井上こうすけ 7つの約束

- 水道事業民営化阻止
- 災害対策の充実
- 外国人参政権の反対
- コミュニティバスの増設
- 道路の拡張
- ガードレール設置
- 街灯の設置

日本第一党
井上こうすけ

今こそ立つ！ 市政に新風を

緑区をもっとよくしたい。そのために…

3つの誓い（政治姿勢）

1 公平公正でクリーンな政治
頑張る人が笑顔になれる公平で公正な市政を目指し、しがらみのないクリーンな政治姿勢を貫きます。

2 現場主義と対話
現状を自分の目でしっかり見ること、地域の皆さんの声をしっかり聞くこと、そしてスピーディーに動くことをモットーに、現場主義と対話を大切にします。

3 議会機能の向上
真に「市民のための議会」にするために、市議会の惰性と怠慢を打破し、常に挑戦し続けます。

小林たかみち 5つの重点政策

1. 「市内中心部まで出なくても近所でだいたい用が足りる」まちづくりを推進！
2. 市政のムダとムラを削減！
3. 子どもも大人も楽しめる施設を緑区に誘致！
4. 交通事故の悲劇を無くす！
5. 自治会やボランティア団体など、地域活動の担い手への支援の充実！

小林たかみち プロフィール

昭和49年9月26日生まれ　相模原市緑区向原在住　家族：妻、長女
- ○一橋大学中退後、塾講師等をしながらクラシックギタリストとしてプロを目指す。
- ○昭和音楽大学卒業。手を痛め、音楽の道を断念。
- ○製造業の工場に勤務、「ものつくり」の最前線で汗を流す。
- ○平成24年より衆議院議員義家ひろゆき秘書。
- ○現在、自民党緑区青年局長。相模原市消防団員。

自民党公認（44歳）
小林たかみち

若い力で未来を実現!!

中村ただときの４つの挑戦

❶「健康長寿社会」の実現
- ○未病対策の強化として特定検診の拡充・受診率の向上
- ○地域医療の発展の為、医師不足の解消、看護や介護の充実
- ○地域自治会と連携して健康相談・健康チェックの推進

❷「住みよい街」づくりへ
- ○圏央道相模原インター開通による利便性を生かした企業の誘致と雇用促進
- ○市内全戸の 10% ある空き家対策として、空き家バンクの創設の推進

❸「防災・減災」安全、安心な生活へ
- ○防災意識の向上
- ○交通量増加に伴い、通学路の整備、見直し、強化を（通学路ハザードマップ）

❹「子育て・教育支援」
- ○インフルエンザワクチン費用の助成
- ○小児医療費助成を18才まで拡充

この度、相模原市議会議員候補として初挑戦させて頂きます。

看護師として医療現場で働いてきた経験から、命の尊さを日々目の当たりにしてきました。「１人を大切に」「１人の声」に耳を傾け働いてまいります。

皆様の生活や健康を守り、これからの相模原市の発展がだれもが感じられ、活気あふれる街づくりを目指します。

皆様からの一層のご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

市議会公明党の主な実績
- ◆小児医療助成対象が中学校３年生に拡大
- ◆成績要件のない給付型奨学金を創設
- ◆全小学校にエアコン設置へ
- ◆学校給食センターのアレルギー除去食を提供

プロフィール
- ●昭和５１年４月２２日生まれ。４２歳
- ●都立青梅看護専門学校卒。
- ●看護師を経て、相模原市議会議員に立候補。
- ●公明党神奈川県本部青年局次長。
- ●妻と２男の４人家族。
- ●「一人を大切に」がモットー。

中村さんを応援します

公明党代表
山口　那津男

参議院議員
佐々木 さやか

医療法人社団晃友会 理事長
山瀬　隆

東洋大学名誉教授
八巻　節夫

公明党
中村ただとき